



わかしよ

【学校教育目標】

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

3 学期の授業参観 ありがとうございます

令和 4 年度最後の授業参観、及び 5・6 年生の学年部会が行われました。お忙しい中、子供たちの様子を見ていただきありがとうございました。どの学年・クラスも集中して授業に取り組む姿が見られ、1 年間の成長の大きさを感じました。保護者の皆様のご協力に心より感謝いたします。



授業の中で、1 年間の成長を振り返り、保護者への感謝の気持ちを表しました。涙ぐむお母さんの姿も見られました。その涙は子供たちの心に伝わっています。子供の成長は、教師も保護者も思いは同じです。一人一人のスピードに合わせ、子供と保護者と学校と、一緒に歩んでいきたいものです。

大雪が降りました。

2月10日は雪が降り、学校周辺でも30cm近くの積雪となりました。天気予報ではこれほど積めることは予想していなかったため、1時半下校という急な対応を取ることになってしまい、ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

校庭では多くの子供たちが雪遊びを楽しみました。



大きな

雪だるまがたくさん見られました。着替えの準備をしていただいた家庭もありましたが、中には寒い思いをさせたしまった子供もいました。雪にも負けないたくましい心と体に育って欲しいですね。

また、校舎裏側を三木工務所さんに雪かきをしていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



6年生、卒業まであとわずかです

6年生、卒業まで一か月余りとなりました。2月24日には「6年生を送る会」が開かれます。1年生から6年生に招待状が届けられました。嬉しそうにカードを読んでいる6年生の姿がありました。6年生は、3年生の3月から新型コロナウイルス下での学校生活となりました。臨時休校、運動会など多くの学校行事が中止や縮小となりました。その中でもできることを精一杯頑張っており取り組んできました。この1年間の活動に拍手を送ります。

思い出に残る送る会ができるよう、そして最高の卒業式ができるよう、「6年生、いっしょに有終の美を飾ろう。」



『1年生から「縦割り班で楽しかったです。ありがとう。」と言われめっちゃうれしかった。1年生がとてもかわいかった。』と6年生が話してくれました。「今までいろいろな苦労もあったけれど、児童会活動や縦割り班で下級生のために頑張ってきてよかったと思える。」そういう話もしてくれました。人のために頑張ること、そしてそのことに喜びを感じることは、人を動かす大きな力になると思います。賞罰や損得で物事を判断するのではなく、信念を持ち自分の行動を貫くことができる人に成長できた6年生の姿が見られました。

鏡中條方面の1年生と一緒に下校しました。しばらくすると「校長先生はどこまで行くの？」と聞かれました。「校長先生はそのうち消えちゃうから。透明人間みたいだね。」と答えると、「えーっ、本当ー？」「うっそだー」「消えるわけじゃないじゃん。」。校長先生が本当に消えると信じた子、半信半疑な子、絶対嘘だという子、1年生の反応がとてもおもしろく感じられました。お別れ近くのところへと近づくにつれ、子供たちはじろじろと校長先生を見始めました。そっと消えるチャンスをうかがいでしたが、監視の目が鋭くなってきました。足を止めたりすると、「あーっ」と腕をつかんだり、後ろについてきたりしました。壁に隠れようとしたが無理でした。「今日はおまじないが効かないなあ。」そんな話をしていると、お迎えに来ていたおうちの方が遠くに見えました。みんな一斉に嬉しそうに駆けていきました。1年生はおもしろいなあ。

